



2023年4月26日

各 位

会社名 株式会社 ジーニー
代表者名 代表取締役社長 工藤 智昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問合せ先 上級執行役員(CFO)兼 菊川 淳
投資戦略部部長
(TEL. 03-5909-8177)

ジーニーの子会社JAPAN AIが社内アシスタントサービス 「JAPAN AI Chat(™)」の提供を開始

本日、当社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下ジーニー）の子会社である、「JAPAN AI株式会社（以下、当該子会社）」は、「JAPAN AI Chat(™)」の提供を開始することを決定いたしました。

記

1. 背景と目的

近年、多くの企業では業務効率化や生産性向上を目的とし、ChatGPT を活用した社内 AI アシスタントサービスが注目を集めています。しかし、企業における個人での利用に関しては、ChatGPT に入力するプロンプト(※1)を通じた重要データが漏えいする危険性がありました。

そこで、当該子会社では高度なセキュリティレベルを担保しつつ、誰でも簡単に使える応答精度の高い社内AIアシスタントサービスを開発いたしました。これにより、業務の大幅な効率化が実現し、企業の生産性向上につながります。さらに、現時点で最高な性能レベルであるGPT-4を国内最安値(※2)で提供することで、より多くのお客様への提供を実現いたします。

※1 ChatGPTが応答を生成するための命令文

※2 当社調べ(2023年4月末)

2. JAPAN AI Chat(™)について

「JAPAN AI Chat(™)」は、OpenAI 社が提供する最新バージョンの API を搭載し、各社ごとにカスタマイズされた AI 対話環境を構築することで、従業員の業務効率化や生産性向上を実現いたします。各企業専用の環境で活用いただけるため、データが漏洩するリスクがなく、機密性の保持を実現しました。また、社内の過去のドキュメントやユーザーが入力したデータを収集・活用し、従業員からの問い合わせの自動応答を実現する追加機能のご提供も可能です。

3. JAPAN AI Chat(™)の提供価値

ジーニーの高い技術開発力を用いた「JAPAN AI Chat(™)」の導入により下記の効果が見込まれます。

個社ごとのプロンプト支援による応答精度の向上

ChatGPT から手に入りたい情報を得るには、プロンプトの記述に関する知識やテクニックが必要です。「JAPAN AI Chat(™)」では、利用シーン別の最適なテンプレートを備えているため、プロンプトの細かな知識がなくても簡単に求める情報を得ることができます。

安全性の確保と管理者機能による利用モニタリング

各企業専用の AI 対話環境を提供することで、セキュリティ面の安全性を担保いたします。また、従業員が使用できるログイン機能を実装しており、管理者は従業員の利用量や利用状況をモニタリングすることが可能です。

企業の独自データを活用した社内 FAQ や検索機能

企業が保有しているマニュアルや顧客、商品データ等を「JAPAN AI Chat(™)」と統合することで、従業員からの様々な質問に自動で回答することが可能です。これにより、社内に点在していて探し出すことに苦勞するルールやノウハウなどの重要情報でも、瞬時に回答を得ることができます。



4. 会社概要

社名：JAPAN AI株式会社

代表者：代表取締役・工藤 智昭

本社：東京都新宿区西新宿6-8-1

資本金：2,000万円

設立：2023年4月14日

事業内容：AI導入コンサルティング、AIを活用したプロダクト開発・販売

5. 今後の当社業績の見通し

本件による、2024年3月期の当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

以上